

# スポーツの新たなステージへ

～調和のとれた共生社会の構築に向けて～

会場 | Zoomウェビナーにて開催 定員 | 500名

主催：日本スポーツ体育健康科学学術連合 (JAASPEHS)

日本学術会議健康・生活科学委員会 健康・スポーツ科学分科会

【無料・要事前申込】

共催：日本体育・スポーツ・健康学会 (JSPEHSS)

後援：スポーツ庁、独立行政法人日本スポーツ振興センター、公益財団法人日本スポーツ協会、  
公益財団法人日本オリンピック委員会、公益財団法人日本パラスポーツ協会、  
公益社団法人全国大学体育連合、特定非営利活動法人日本オリンピック・アカデミー、  
全国体育系大学学長・学部長会

9:30 - 開会挨拶 阿江 通良 (JAASPEHS代表、日本体育大学教授)  
共催団体挨拶 菊 幸一 (JSPEHSS会長、筑波大学教授)  
9:45 - 全体趣旨説明 清水 紀宏 (JAASPEHS運営委員長、筑波大学教授)

※ 本フォーラムの  
開催趣旨は裏面  
をご覧ください

## 第一部 10:00 - 12:30 コーディネーター 清水 紀宏 (JAASPEHS運営委員長・筑波大学教授)

### スポーツ人材の知性・専門性とその質保障 ～スポーツ科学教育の高質化～

岡出 美則 (日本体育大学スポーツ文化学部長)  
原田 宗彦 (大阪体育大学学長)  
土井 香苗 (ヒューマン・ライツ・ウォッチ日本代表)  
森岡 裕策 (公益財団法人日本スポーツ協会専務理事)

## 第二部 13:30 - 16:00 コーディネーター 来田 享子 (日本学術会議第二部連携会員・JAASPEHS副代表・中京大学教授)

### 多様性が調和する スポーツ文化の確立に向けた学術の貢献

小松 浩子 (日本学術会議第二部会員・日本女性医学学会監事・日本赤十字九州国際看護大学学長)  
杉山 翔一 (Field-R法律事務所弁護士)  
神尾 陽子 (日本学術会議連携会員、お茶の水女子大学客員教授、国立研究開発法人国立精神・神  
経医療研究センター客員研究員)  
有森 裕子 (公益財団法人スペシャルオリンピックス日本理事長)

16:00 - 全体総括 宮地 元彦 (日本学術会議第二部会員、同健康・生活科学委員会健康・スポーツ科  
学分科会委員長、早稲田大学教授)

16:20 - 閉会挨拶 来田 享子 (日本学術会議連携会員、JAASPEHS副代表、中京大学教授)



# スポーツの新たなステージへ

## ～調和のとれた共生社会の構築に向けて～

本フォーラムでは、主に東京2020オリンピック・パラリンピック大会の開催準備期間に進められてきたスポーツに関わる政策展開やスポーツ組織・団体おける諸活動等によって見出されたスポーツ界をめぐる重要な課題を取り上げ、東京2020大会後の新たなスポーツのステージと調和のとれた共生社会の構築に向けた展望について考える。具体的には、1) 新たなスポーツのステージへと牽引するスポーツ人材の知性と専門化の在り方、そしてその養成と配置、資格制度の再構築、2) 多様な人々が共生する社会においてスポーツがその役割を効果的に発揮するための学術および組織的体制のあり方、について議論を深める。

### 第一部

#### スポーツ人材の知性・専門性とその質保障 ～スポーツ科学教育の高質化～

- 専門職人材養成課程での質保障、体育・スポーツ・健康科学のカリキュラム基準  
岡出 美則（日本体育大学スポーツ文化学部長）
- スポーツ人材のキャリアパスとジョブ・マーケットの開発可能性・必要性  
原田 宗彦（大阪体育大学学長）
- HRW子どもスポーツ虐待調査から見えてきたもの  
ー法制度、指導者のあるべき姿ー  
土井 香苗（ヒューマン・ライツ・ウォッチ日本代表）
- 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格制度のビジョン  
森岡 裕策（公益財団法人日本スポーツ協会専務理事）

コーディネーター 清水 紀宏（JAASPEHS運営委員長、筑波大学教授）

### 第二部

#### 多様性が調和するスポーツ文化の確立に向けた学術の貢献

- 学術の担い手としての大学組織におけるジェンダー・ダイバーシティ  
ー日本学術会議公開シンポジウムの成果と日本女性医学学会の知見からー  
小松 浩子（日本学術会議第二部会員・日本女性医学学会監事・日本赤十字九州国際看護大学学長）
- スポーツにおける人権保障のための組織的体制に関する国際動向  
杉山 翔一（Field-R法律事務所弁護士）
- スポーツ×メンタルヘルス×特別なニーズのある子どもたち  
神尾 陽子（日本学術会議連携会員、お茶の水女子大学客員教授、国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター客員研究員）
- スペシャルオリンピックスにおけるユニファイドスポーツの可能性  
有森 裕子（公益財団法人スペシャルオリンピックス日本理事長）

コーディネーター 来田 享子（日本学術会議連携会員、JAASPEHS副代表、中京大学教授）